

「あなたのデザインが、あなたの町に」

インフラ検定の問題は、小学生等(大人も含む)から公募し、決定する。形式は〇×や、写真の選択形式とし、タブレットで実施できるようにする。また、問題とは別にインフラの役割を説明したうえで、好きなインフラを1つ選択(ガードパイプ、標識、マンホール等)し、デザイン・大きさ等をタブレットで描いてもらう。そして、ごほうびとして、市の検討委員会で選ばれたデザインが実際に採用され、市内のインフラとして設置される。

子供と一緒にぬぐるイニ7ラ検定

[内容]

街歩きを行なう

府中で一番長い橋や、高い

街路樹、デザインの良い

案内標識などをめぐり、

最後に検定を行う。



FUCHU

目には見えない所も知ってる。
まちの強い味方

イコラレニシター!

検定

ブル

強い! 知ってる

川・水場
たけ

コウ

強い!

美... 景観
たけ

レッド

安全・カードレベル
カブミラーなど

強い!

グリーン

強い!

4ヶ所
林
公園

ブランチ


強い!

造路・マンホール

と色クリアルから。あははは

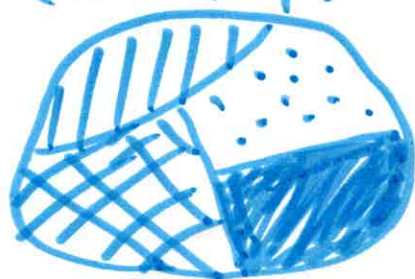
ゴールデン
Toms!



府中市クエスト  見つけて!
みんなを守るまちのヒーロー達
("インフラ"って何だ??)

"インフラ"にそもそもピンとこない…
"まちのヒーロー" (仮名) と言い換え

(府中市)



=府中を
エリア分け

- (1) 府中市を○○エリア、××エリアに分けて、エリア内のインフラをまち歩きを通じてみつける。
- (2) ○種類以上みつけたらそのエリア合格!
- (3) 検定専用アプリゲームで、そのエリアを探検も開発できるようになる。



↳ 全エリアのクリアを目指せ!

府中市

子どもたちが作るインフラ検定

(小中学生)

- 子どもたちが授業の一環で府中市内を回ってインフラに関するクイズを作る。



- 全校で(集会などで)クイズに答える
- 授業参観で保護者にも参加してもらおう



クイズにたくさん正解したら景品が

もらえる!



インフラだけでなく

3年生の「わたしはちの府中」
がわかるの最後に必ず

「府中検定」

他の課も
まきこんで
下さい

マイバーチャルタウン

の中に^{マキ}インフラも
入っている!

イベント
スマホ
貸出し



マイ
解き

例「まちクイズ」
アプリを
使って
クイズ形式で
その場所に行くと
問題が出る

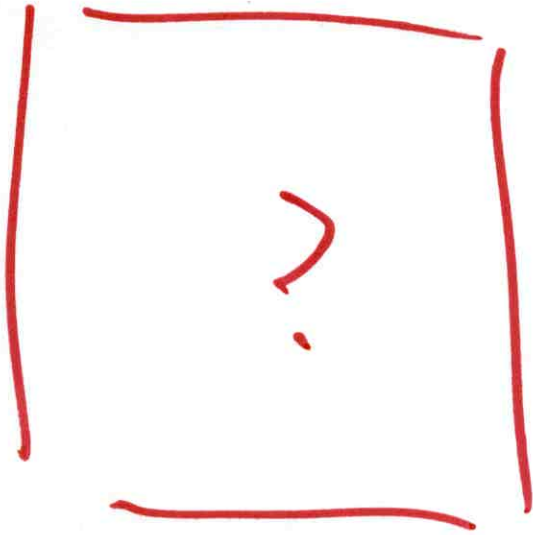


マイバーチャル
アイテムを集めて
マイバーチャル府中
タウンを完成させ
みんなに見てもらおう!
展示とか広報紙
HPに載る

イベント後も
好きなときに
~~解き~~ 解くことも可能



あなたに「お000」-スル 府中
公園



あなたに「お000」

府中に「お000」

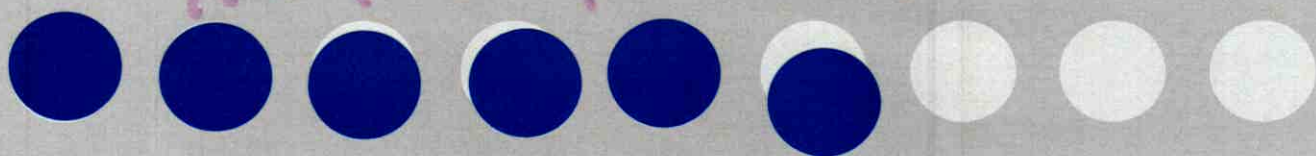
公園を

「お000」

目指せ！全市クリア！

インテグリティ検定

- ★好きな町を知り尽くして検定を受けて合格を目指そう！！
- ★合格した町の数に応じて、称号が与えられます。
- ★全市クリアしたら、お父さんもお母さんも喜ぶ豪華特産品をゲットできます。
- ★料理を作ってお祝いしよう！
府中を味わってね。



大人も子どもも楽しめる府中の インフラについて

<子ども目標のインフラ> <大人目標のインフラ>

① 家の近くの公園
遊具, 像 (かば, こども)

① 橋からの景色
→ インスタ映えとか

② 道路 (通学路)
通りの名前の由来

② 道路 ✓ 敬愛なく
はるエウな。
通りの名前の由来

③ ミントール
府中特有のデザイン

③ 標識
文字ではなくて
デザイン

④ 標識 ——— ぶらりこま, こどもちゃん。
デザイン性の高いもの。
子どもの目標に設置



府中三十八町クイズラリー

- ・場所：府中市内（1ヵ月に1つの町）
- ・期間：38ヶ月
- ・内容：それぞれの町内インフラへのクイズ
 - ・月毎に対象の町が変わる。
 - ・対象の町の公園にクイズ会場（紙orスマホアプリで回答）
 - ・月毎の町内チャンピオン
 - ・市内チャンピオン（全体の総合点一位）
の人は翌年のインフラのデザインが
できる。

一緒に街歩きをしながら街歩き用の
ゲームを作る。

○一緒に街を歩くと
各人の行動の状態を確認

○その人々の行動を自分の好きな
街をゲームの中に作る。

○作ったゲームで皆で遊ぶ。

イメージは迷路みたいな
~~~~~ゲーム!

# 府中の街の再発見

～見え方にも見え方にも～

- 検定という名前ではよく、  
街の再発見(2-ホーランド  
ガイドブック)
- 小・中学生にも問題と  
考えてもらう
- 昔の写真と比較
- 普段見え方のインフォの内側  
はVRで見えるようにする

外出しなくても出来る

ヴァーチャル・インフラ・ツアー

インフラを知ってもらうには...

現地に行くのが一番!

でも... ちょっとめんどう...

- ① 府中市内を 20ブロックに分け、  
それぞれの おおきめポイント1ヶ所  
を選定。
- ② 参加者は、  
グーグル・  
ストリート・ビューで  
おおきめポイントを探る。
- ③ 20ポイントで 達成!

# インフラ検定ゲームを作る

・年齢ごとに分けたゲーム。

アニメーションを作る

(  
・小学生  
・中・高校生  
・大人向け

・ホームページにアクセス

すればいつでも参加できる

・正解が判明した方は **CLICK**

名前掲載および賞品。

① お買物券がもらえる

・町・エリアごとに作成すると  
より府中に詳しくなれる

見えないものを見せる

- ・音はなあに？
- ・水色の道路は何を表しているの？
- ・道路の下で何があっているの？
- ・夢、街路樹の一生
- ・夜の作業など

その他

問題は、中学生が作成する

学校の先生を巻き込む。



# 印象深いインテグラル

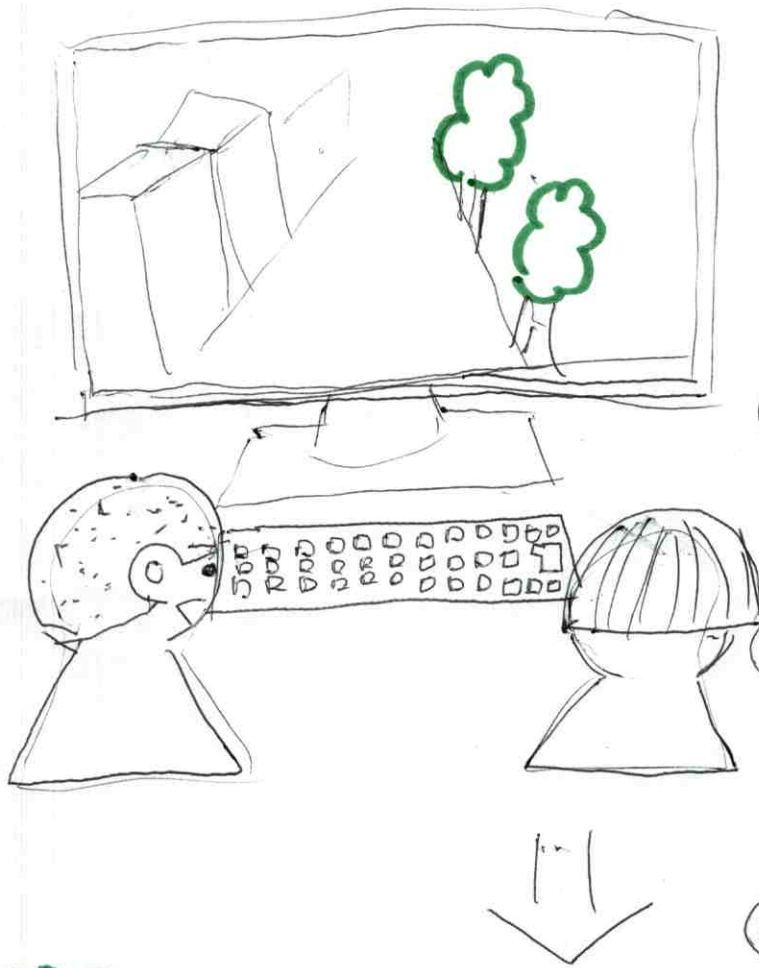
- 。 皆様に印象に残るインテグラルの写真を撮ってもらい、又タイトルをつけてもらい、

優秀作品には

その写真のインテグラルに

その人の名前がつく。

# インフラ構築ゲーム (プログラミング)



① プログラミング を 中学校 で教える。  
授業 の中で。

② 自分で プログラミング をして まちのインフラ を作る。  
(仮想のまちを作る  
マインクラフトみたいなイメージ)

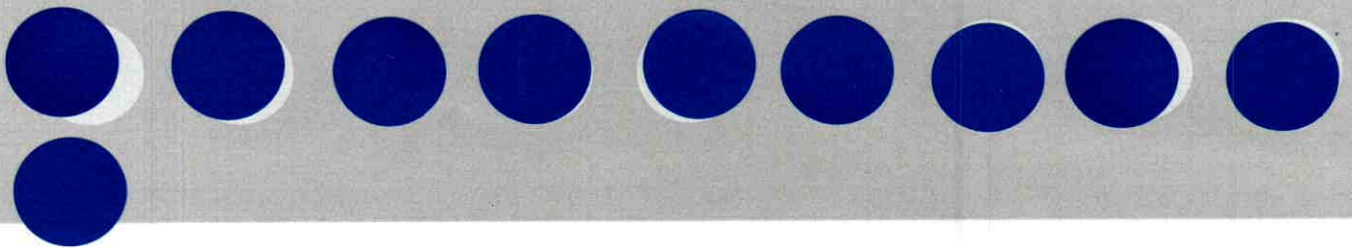
③ 自然災害 をいくつか 体験 させて 耐久力 を計る。

・ 予算 も評価の範囲

④ 一番 評価 の高いものが 優勝

優勝者  
の  
ごほうび

## 道路の命名権!



# マンホール検定

初級、中級、上級を作成  
(クラスで自慢できるカンバッチ)

# 街歩き言謎解きで検定

アプリをケータイにインストールして、市内のインフラがある場所に行くと言謎が出現。  
問題に全て正解すると検定に合格。合格したら検定の合格証がもらえて、市内の遊び場や飲食店が安く利用できるチケットがもらえる。

アプリ  
その場所がわかる!



親見子

# 「まちQuest」でインフラ検定 スマホで解くクイズ

● 親がインフラも含めた府中に関するクイズを設定・作成

くらやみに  
いま府中が  
EX. なったら  
いくらの  
電気料が  
安くなる?  
(10%)

★ くらやみ祭り

★ 環境祭り

★ 高エ祭り

★ 福祉祭り

★ よさこい祭り

⋮ etc.

★ Jazz in 府中

祭り好きな  
府中の特色を活かして

インフラ+α  
のクイズを作成!

● 子供がクイズを解いていく。

-x. 自分の親が作った

クイズを解いたら ポイントUP ↑

何点以上とけたら「70%」あり。



# 府中マスター検定.

ポケモンGO!みたいに、  
府中各所のインフラ施設  
でクイズを行う。(スマホ)  
正解数でランク付ける。  
スマホを持っていない子には支給  
する。  
年一回表彰する。景品も用意する。

「知りたいけども いつのまにか  
インフラについて 詳しくなっていた...!」?

横断歩道や 駅のホームなど

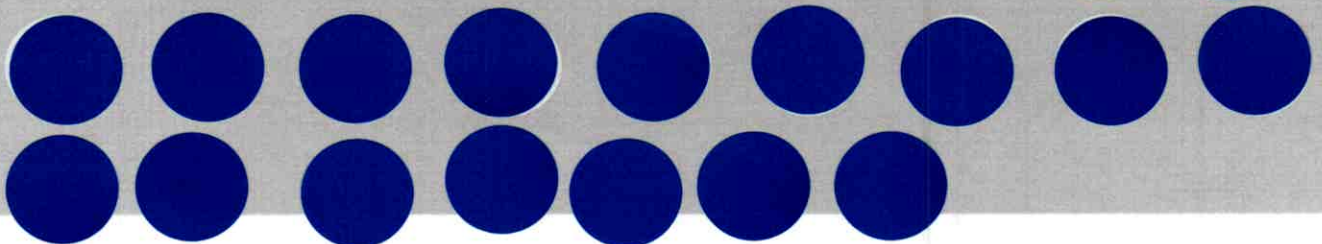
のふとした待ち時間に

ふと目に入るように 質問を

置いておく... (ガードレールや  
ガードパイプの違いは?  
etc)

いつのまにか

詳しくなってしまう。(広報モ  
かかっている)



府中博士になろう!!

府中の歴史のナゾ解きツアー

府中の昔にタイムスリップして  
ナゾ解きツアー

全て解けたら新しく出来る  
公園の命名権をゲットできる。

自分が名付けた公園が  
未来に残る!! 友達みんなに  
自慢できる!!





# 検定問題とPRアイデア集

## [問作]

① いっちゃんばあちゃんが作る

~~今~~ 今はこうだけど昔はどうだった？

EX. 曲った道 → 昔は水路

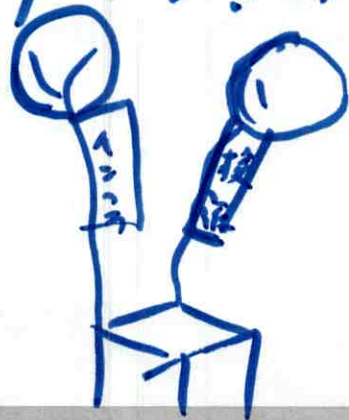
EX. かぎ形道 → 昔は城下

② 中学生が作る

◎ かわったデザイン → 実は.

## [PR]

・ アドバルーン



# インフラ整備 まちづくりゲーム

(マインクラフト  
府中版)

## ・ゲーム内で自分が思う 府中(まち)を作る

舞台は府中で、昔の府中が初期設定。

今の府中にするためにどんなインフラが必要か、  
どのくらい時間がかかるか、とかがわかる。

(マインクラフトでは、

材料が足りぬ、実際に建築物や施設を作るとき、

作ったものは壊せる、壊せる

たよるべく現状に合った状況を反映。

